

2021年4月～2023年3月に本院の消化器内科で、大腸ポリープ(Sessile serrated lesions)で内視鏡切除を受けた方へ

研究 Sessile serrated lesions (SSL)に対する内視鏡治療法の検討の実施について

1. 本研究の目的および方法

2021年4月～2023年3月に当院で大腸ポリープ(sessile serrated lesions : SSL)を内視鏡切除された方。内視鏡治療法は様々な切除法がありますが、本研究では病理結果などカルテ上の情報を用いて SSL の内視鏡治療効果を後方視的に解析することで、SSL に適した内視鏡治療法を検討すること目的とした研究です。研究全体の実施期間は徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を経て所属機関の長の実施許可が得られた日より 2025年3月31日までです。予定症例数は 100 例です。本研究は、倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

情報：年齢、性別、病変サイズ、形態、内視鏡治療法、病理結果 等

本研究では、試料・情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。利用開始日は委員会承認日からになります。

3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本院の研究者のうち本研究で使用する内視鏡装置の製造販売企業である富士フィルム株式会社から、本研究とは別に研究のための資金提供を受けている者がいますが、本研究の実施や報告の際に、金銭的な利益やそれ以外の個人的な利益のために専門的な判断を曲げることはありません。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学大学院医歯薬学研究部消化器内科

【研究責任者】 所属・職名・氏名 科長 高山 哲治

【連絡先】 所属・職名・氏名 がん診療連携センター 特任助教 影本 開三

電話番号 0886337124

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。